

農林水産商工常任委員会資料

(平成23年3月9日)

項目

- 5 鳥取労働局緊急雇用対策本部の概要について(エプソンイメージング
デバイス(株)関係)【雇用人材総室(雇用就業支援室)】……………1
- 10 ニューヨーク国際レストラン&フードサービスショーへの出展について
【市場開拓課】……………2

鳥取労働局緊急雇用対策本部の概要について（エプソンイメージングデバイス（株）関係）

平成23年3月9日
雇用人材総室
雇用就業支援室

エプソンイメージングデバイス(株)から、鳥取事業所の閉鎖に伴い3月末で200名規模の離職者が発生する見込みとの報告を受け、鳥取労働局が県・市と対策を協議するために開催。関係機関が情報を共有し、連携して支援に取り組むことを確認した。

- 1 日 時 平成23年3月4日（金）16時～16時40分
- 2 場 所 鳥取労働局
- 3 参加機関 鳥取労働局、鳥取県、鳥取市
- 4 各機関の支援内容

(1) 鳥取労働局

①再就職希望者に対する出張相談

3月15日から18日にかけて鳥取事業所へハローワーク職員が出かけて求職相談を実施。

②求人情報の提供

ハローワーク鳥取の求人情報を事業所へ提供し、事業所内で従業員が閲覧できるようにする。

③早期就職支援コーナー

担当者制により、早期の就職を希望する方に対する応募書類の作成や面接の指導、公共職業訓練等の案内を実施。

④求人開拓

希望にあった求人の個別開拓。

⑤県・市・労働局の支援策の情報発信

鳥取労働局のホームページに支援策を掲載。

(2) 鳥取県

①東部地区担当の就業支援員（2名）によるマンツーマン態勢での無料職業紹介

東部地区担当の就業支援員を2名配置しており、中高年の方々を対象に無料職業紹介を実施。

②新たに配置した東部地区担当の求人開拓員（2名）による求人開拓(1月から配置済)

東部地区の求人開拓の人員を特別に配置し、求人を開拓。開拓した求人は、東部地区の就業支援員に引継ぎ、無料職業紹介を実施。

③離職者を対象とした職業訓練の定員を東部地区に重点配分して実施

離職者を対象とした職業訓練の定員（23年度第1四半期）を東部地区に重点配分し、雇用のセーフティネットを大幅に拡充。幅広い職種へ対応可能なパソコン系や成長分野の介護系の訓練、子育て就労支援のための託児サービス付きの訓練など、さまざまなコースを実施し、離職者の再就職を支援。

<23年度第1四半期>定員341名（東部地区：185名、中部地区：61名、西部地区：95名）

(3) 鳥取市

雇用アドバイザーによる情報の収集・提供や求職者のカウンセリング、企業訪問による新規求人開拓。

【参 考】 エプソン独自の支援策

①受け入れ・転籍先の確保

- ・エプソンリペア（株）の設立
- ・グループ内での転籍

②再就職支援サービス会社2社による再就職支援

ニューヨーク国際レストラン&フードサービスショーへの出展について

平成23年3月9日

市場開拓課

2月27日(日)～3月1日(火)、米国ニューヨークにおいて開催された「ニューヨーク国際レストラン&フードサービスショー」に鳥取県ブースを出展しました。会場では、「食のみやこ鳥取県」をPRするとともに、県内から参加した企業4社が販路開拓の取組を行いました。

1 ニューヨーク国際レストラン&フードサービスショーの概要

今年で18回目の開催となる実績ある展示商談会で、主に北東アメリカ地区のレストランやフードサービス会社、ホテル、ケータリング会社、シェフなどが来場。

(1) 日時：2月27日(日)～3月1日(火) 午前10時から午後5時まで(最終日は午後4時まで)

(2) 場所：米国ニューヨーク市 ジェイコブジャビッツコンベンションセンター

(655 West 34th Street New York, NY10001)

(3) 規模：約550社が出展、約1万8千人が来場

(4) 主催：リード・コミュニケーションズ(世界最大のイベント運営会社)

(5) ジャパンパビリオン

会場内には、日本食文化の普及と日本食販売促進を目的としてジャパンパビリオンが設置され、多くの日本食品関連企業(約80社)が出展するとともに、鳥取県のほか、青森県、石川県、静岡県が同パビリオン内に自治体として出展しました。

2 鳥取県ブース概要(出展企業数4社)

出展事業者名	出展商品
千代むすび酒造(株)	地酒、焼酎
中川酒造(株)	地酒
(株) オーク	水産加工品(アジフィレ)
(株) ゼンヤクノー	健康茶

3 結果概要

NYのレストラン業界関係者、シェフ、小売りバイヤー等が多数来場し、参加企業は試食・試飲等を通じて県産品のおいしさなどをPRしました。特に、日本食品のヘルシーさ、安全性などに対する関心が高く、多くの商談が行われ、取引が成約となる等の成果がありました。

商談件数：269件(うち成約又は成約見込件数：24件)

4 出展企業の主な声

- ・レストラン、居酒屋、寿司屋など直接取引可能なバイヤー等が多く来場し、すぐに具体的な商売につながりそうで良かった。
- ・試飲の評価が良く、販路開拓の可能性を感じた。今後も継続的に北米市場に商品を提案したい。

5 参考(鳥取県ブースの様子)

